

新たな旅立ち

3月9日、今年で16回目となる七ヶ宿中学校の卒業式を迎え、17名の生徒たちが母校を巣立っていきました。校長先生は生徒一人一人にメッセージを贈り、生徒たちを激励しました。

また、在校生代表の小山良土君よしとからは、「先輩方からは陸上練習や総合演劇を通して様々なことを教めわりました。これからも先輩方を応援しています」と送辞が送られ、卒業生代表の渡部雄大君ゆうだいからは、「今日まで共に歩んできた仲間は3年間で得た大切なものです。皆さんも仲間を大切に、七中の伝統を受け継ぎ、新たな伝統を築き上げて下さい」と、答辞が述べられました。

3年間仲間たちと共に過ごした思い出を胸に、新たな舞台へと羽ばたいていく卒業生の皆さん、自分の夢実現に向けて頑張ってください。



－ 3つの力 －

1つ、自ら生きる力

・夢や目標を持ち、挑戦する意志

2つ、共に生きる力

・異なる人、文化を受け入れられる心

3つ、豊かに生きる力

・様々な情報があふれる現代で、自分に必要な価値のあるものを選び取る力

(七ヶ宿中学校 佐藤純一校長からのメッセージより)

3月19日には関小学校と湯原小学校で卒業式が行われました。今年卒業を迎えた関7名、湯原3名の児童たちは、それぞれの夢や新生活への期待を胸に、中学生という新しい舞台へ歩みを進めます。

4月からは同じ学舎で共に学ぶ皆さん、新しい環境への不安もあるかもしれませんが、これまで共に過ごしてきた仲間や、新たな仲間と共に充実した中学生を送りましょう。



▲関小学校卒業式



▲湯原小学校卒業式